

いざという時の備えに 「たけかん救急箱」の贈呈式 3月18日(水)



武生看護専門学校による地域貢献活動の一環として、体温計や包帯・消毒液などが入ったオリジナル救急箱(たけかん救急箱)が町に寄贈されました。贈呈式には、(写真右)山本嘉治理事、学生代表として(写真中央)杉原輝心さん(合波)らが出席し、仲倉町長に救急箱を手渡しました。寄贈された救急箱は、本庁、各事務所、南条保健福祉センターに配置され活用されます。

交通事故に遭わないために 交通安全啓蒙品贈呈式 3月25日(水)



越前交通安全協会南越前町支部の(写真左)代継茂支部長が教育長室を訪れ、交通安全啓蒙品として町内小学校の新1年生に反射ストラップホルダーを、中学校の新1年生に蛍光反射タスキを贈呈しました。寄贈された啓蒙品は、児童生徒に配付され、登下校中の交通安全対策として活用されます。

満開の桜の下で今庄の春を楽しむ 宿の市 お花見ふえす2026 4月5日(日)



今庄 夢乃舎が主催した、「宿の市 お花見ふえす2026」が今庄地区の公德園周辺と街道沿いで開催されました。公德園では、生演奏による音楽イベントも催され、心地良い歌声が流れる中、来場者は満開の桜の下でお花見を楽しんでいました。また、会場では地酒やクッキー、パンのふるまいも行われ、老若男女問わず大勢の方々が賑わっていました。

新一年生にランドセル贈呈 南越前町ランドセル支給事業 3月19日(木)



4月から小学校に入学する新一年生を対象に仲倉町長からランドセルが贈られました。この事業は新規事業として、子ども達の健やかな成長の支援と、保護者の経済的負担の軽減を目的に行われ、町内の子ども園、保育所の卒園式・修了式に合わせて手渡されました。受け取った卒園児は、「小学校へ行っても頑張ります」とランドセルを見て目を輝かせていました。

安心して登下校ができるように 防犯用ブザー贈呈式 3月25日(水)



福井エフエム放送株式会社が企業130社からの協賛を得た防犯ブザーの寄贈にあたり、(写真左)堀謙代表取締役社長が町長室を訪れ、仲倉町長に目録を手渡しました。

この取り組みは、今年で23回目となり、長年の寄贈に仲倉町長は「毎年ありがとうございます」と謝辞を述べました。贈られた防犯ブザーは、4月から小学校に入学する新一年生全員配付されます。

交通事故の加害者・被害者にならないように 南越前中学校 交通安全教室 4月10日(金)



南越前中学校の生徒を対象に、交通安全講話、自転車に乗る際の注意点や交通ルールを学ぶ教室が開かれました。特に警察官からは、今年4月から自転車においても適用された「交通反則通告制度」についての説明が行われました。

生徒達は、登下校時を含め、自転車に乗る際には交通ルールの遵守と責任ある運転が求められることを学んでいました。